



2023年11月9日

各 位

会社名 豊トラスティ証券株式会社  
代表者名 代表取締役社長 安成政文  
(コード番号: 8747、東証スタンダード市場)  
問合せ先 専務取締役管理本部長 多々良 孝之  
(TEL. 03 - 3667 - 5211)

2024年3月期第2四半期累計期間の連結及び個別業績見通しに関するお知らせ

2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の連結及び個別業績につきましては現在集計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前年同期実績と比較して差異が生じる見込みですので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期累計期間の業績速報値及び業績の差異

(1) 連結

(単位: 百万円)

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益
当第2四半期連結累計期間速報値 (2024年3月期第2四半期累計期間) (A)	3,288	3,280	757	817	524
前年同期実績 (2023年3月期第2四半期累計期間) (B)	3,169	3,161	542	586	340
増減額 (A-B)	118	119	215	231	184
増減率 (%)	3.7	3.8	39.7	39.6	54.1
(参考) 2023年3月期実績	6,874	6,856	1,529	1,605	888

(2) 個別

(単位: 百万円)

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
当第2四半期個別累計期間速報値 (2024年3月期第2四半期累計期間) (A)	3,318	3,311	832	890	599
前年同期実績 (2023年3月期第2四半期累計期間) (B)	3,174	3,166	595	650	396
増減額 (A-B)	143	144	237	240	202
増減率 (%)	4.5	4.6	39.9	36.9	51.3
(参考) 2023年3月期実績	6,902	6,885	1,644	1,733	1,033

## 2. 差異が生じた理由

### (1) 連結業績見込み

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、経済活動の正常化が進む中において、9月の日銀短観にて発表された業況判断指数(DI)は、大企業製造業においては部材供給制約の緩和などを受けて2四半期連続で改善しました。大企業非製造業においてもインバウンド需要等を背景に宿泊・飲食サービスが回復したほか、消費関連業種の景況感は改善を見せております。先行きの経済は、設備投資、サービス分野のリバウンド需要を中心に緩やかな回復が続く見通しですが、ウクライナ情勢の長期化に起因した原材料価格の高止まりやエネルギー価格の高騰、円安ドル高による輸入インフレの長期化により下振れするリスクも含んでおります。

一方、世界経済は、米国では雇用情勢が好調に推移する中において9月の米国供給管理協会(ISM)景況感指数は製造業においては部材のリードタイムの改善など供給制約は緩和しているものの、巣ごもり需要の終息や金融引き締めなどを受けた財需要の低迷を反映し、企業マインドは低迷する一方、非製造業は底堅さを維持しております。中国では不動産開発投資やインフラ投資の低迷などが重しとなり、景気は減速傾向にあります。先行きは米国においては金融環境の引き締めが、製造業を中心に下押しするものの、良好な雇用情勢や実質賃金の上昇が個人消費の下支えとなることで、プラス成長を維持すると予測され、中国においては景気失速を回避するため、さらなる政策金利の引き下げ、不動産購入の規制緩和などを実施する見込みですが、その効果は限定的にとどまると予測されます。

このような環境のもとで、当社グループの当第2四半期連結累計期間の商品デリバティブ取引の総売買高559千枚(前年同期比10.2%減)及び金融商品取引の総売買高1,494千枚(前年同期比18.4%減)となり、受入手数料3,265百万円(前年同期比0.8%増)、トレーディング損益6百万円の損失(前年同期は95百万円の損失)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は営業収益3,288百万円(前年同期比3.7%増)、純営業収益3,280百万円(前年同期比3.8%増)、経常利益817百万円(前年同期比39.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益524百万円(前年同期比54.1%増)を計上する見込みであります。

### (2) 個別業績見込み

個別業績の対比につきましては、営業収益3,318百万円(前年同期比4.5%増)、純営業収益3,311百万円(前年同期比4.6%増)、経常利益890百万円(前年同期比36.9%増)、四半期純利益599百万円(前年同期比51.3%増)を計上する見込みであります。

以 上